

DAIMLER TRUCK
Financial Services

ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス

ファイナンス商品ガイド

DTFSA Finance Product Guidebook

DAIMLER TRUCK
Financial Services



“脱炭素化”

それは輸送業界が抱える
緊急課題のひとつ。

エンジンに代わり、バッテリー電力を使用したモーターで走る

電気トラックの導入は、走行時にCO₂や排出ガスを出さない

ゼロ・エミッション輸送を実現。SDGs(持続可能な開発目標)

達成への取り組みに貢献し、企業としての社会的責任(CSR)を

果たすことにつながります。

ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービスは、リースを

中心としたソリューションで、電気トラックの導入をフルサポート

いたします。

ゼロ・エミッションに向けた課題と取り組み

01.

貨物自動車が担う
CO₂排出削減への責務

日本のCO₂排出量のうち17%は運輸部門によるもので、
そのうち40%は貨物自動車が排出しています。つまり、
トラックの担う責務はとて大きいのです。

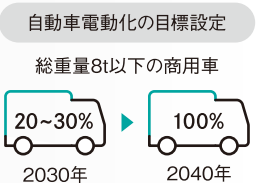


貨物自動車が排出

02.

「グリーン成長戦略」による
電動トラック普及目標

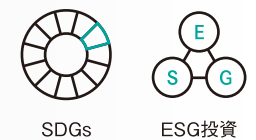
国は2050年のカーボンニュートラル実現に向け、2030
年までに小型トラック新車販売の20～30%を電動車と
する目標を設定しています。



03.

企業の社会的責務や信頼・評価にも直結

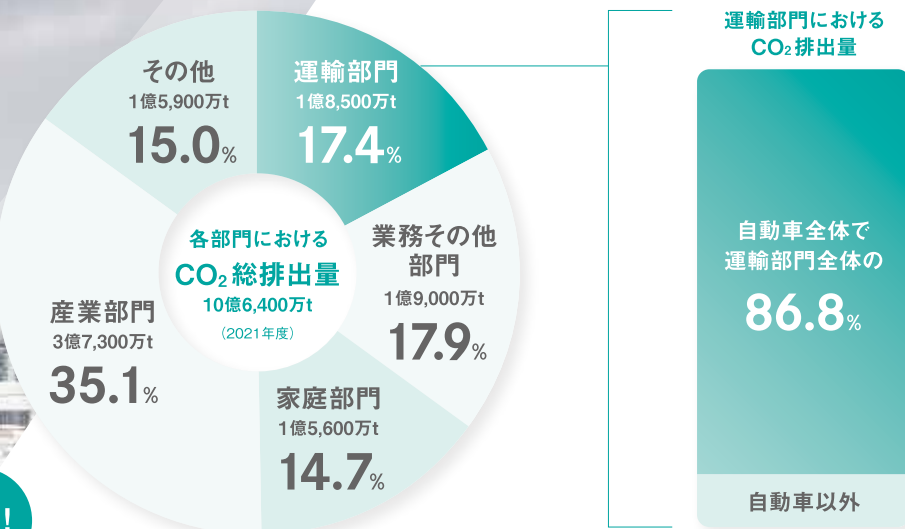
電気トラックの導入はSDGs達成への取り組みに貢献し、
企業の社会的責任を果たすことにつながります。同時に、
企業イメージ向上や荷主企業の環境目標への貢献、
事業機会の拡大などをもたらします。



SDGs

ESG投資

運輸部門における二酸化炭素排出量



注目!

2050年カーボンニュートラルに向けたトラックにおける政府戦略と業界団体の電動車普及目標

	小型トラック (8t以下)	大型トラック (8t超)
グリーン成長戦略 (抜粋)	・ 2030年までに新車販売で 電動車20～30%を目指す	・ 大型トラック・バスの合計で2020年代に 電動車5千台の先行導入を目指す ・ 2030年までに2040年の電動車普及 目標を設定
トラック協会の目標	・ 2030年における電動車の 保有台数を10%とする	



三菱ふそうトラック・バス
先進技術&万全のサポート

業界に先駆け2017年から電気トラックを開発・製造。フロントランナーとして社会や輸送環境を変えていくeモビリティ化を推進すると共に、サポートサービスも充実させています。

ゼロエミッション技術

先進技術搭載の最新車両

コネクティビティソリューション

DAIMLER TRUCK
Financial Services

ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス
最適な車両導入プラン

脱炭素や安全性、ドライバーの労働環境などの課題を考慮し、お客様の経営課題に寄り添う車両導入プランをご提案いたします。

リースを活用した車両導入

ふそう純正の予防整備

計画的な車両入替

ダイムラー・トラックが考える 「安心・安全・グリーン」な 車両導入を、私たちが提案いたします。

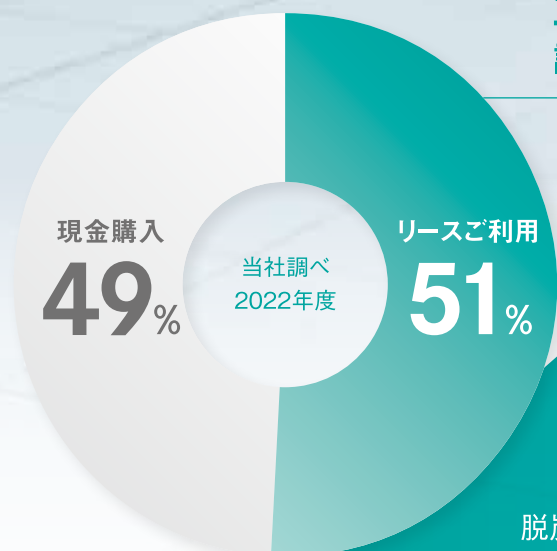
三菱ふそう車に特化したダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービスが、
お客様のビジネスに最適な車両導入プランをご提案。

最新の装備と環境性能を備えた車両を効率よくお届けします。

輸送の未来を支える 最適なソリューションをご提案



三菱ふそう車の
調達方法



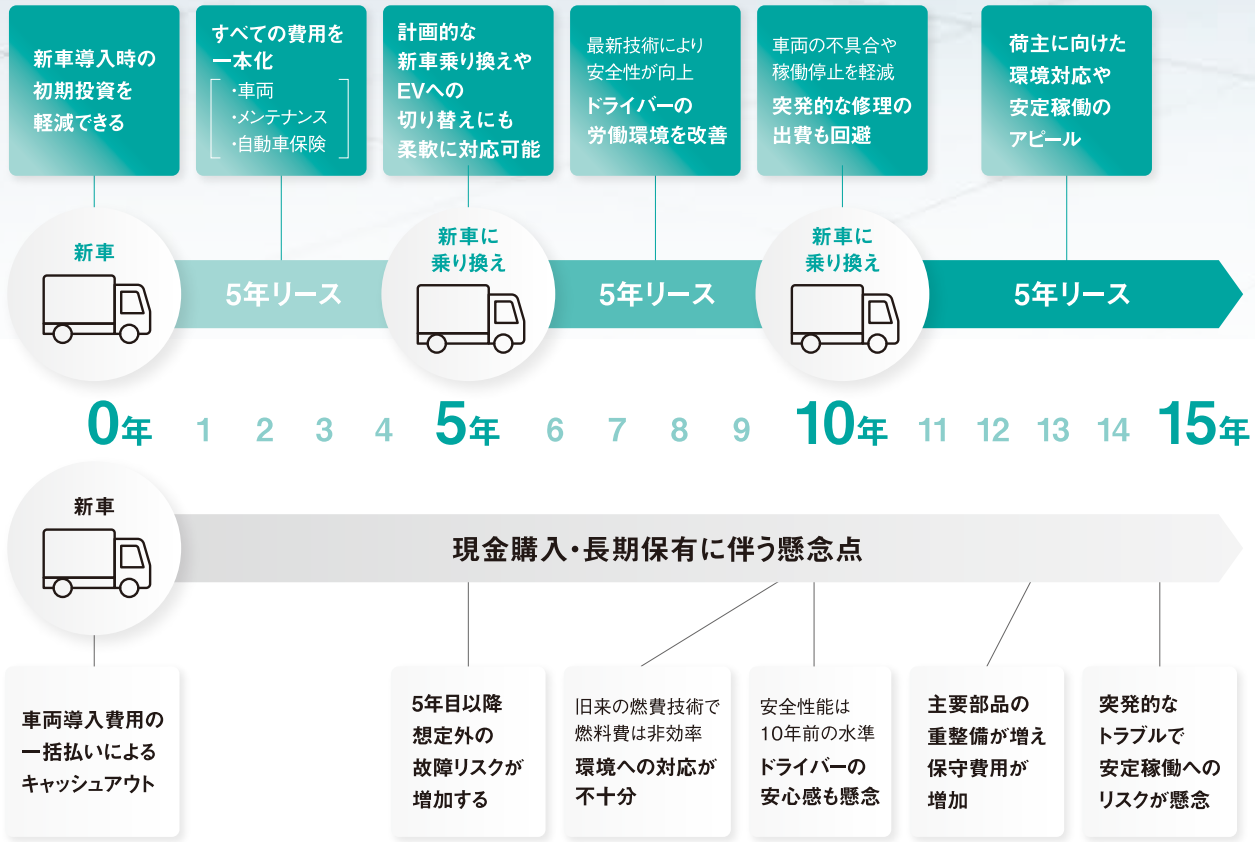
ご存じですか？

いま、ふそうの新車トラック・バスを
導入するお客様は、2台に1台がリースを
ご活用されています。

長期保有を前提に現金で車両を購入してしまうと、
脱炭素化社会の実現を目指す上でさまざまな懸念が生じます。

時代の変化や要求に柔軟に対応すべく、「所有から、使用へ」と
シフトすることをおすすめします。

車両は
「現金購入して所有する」から
「リースを活用して使用する」へ。



メンテナンスと自動車保険を 組み合わせれば、 リースのメリットが“最大化”

三菱ふそうが実施する純正メンテナンスにより、最適なコンディションでの
車両稼働を追求。さらにリース専用自動車保険プランなら、
オリジナル補償サービスが自動付帯。
より安心のプログラムをすべて月額リース料に一本化し、
ワンストップでご提供いたします。

Maintenance

**純正メンテナンスで
リスクを軽減**



- 三菱ふそうの純正メンテナンスプランを付帯
- 最新設備、純正部品を用いた対応
- 予防整備により車両の安定稼働を実現
- 整備・修理にかかるコストをリース料に含めて平準化

Lease
車両リース



Insurance

**リース専用保険で
さらなる安心**



- リース料に保険料を含めて、コストを一本化、平準化
- 保険期間中は更新手続きが不要
- 万が一の事故の際も、リース契約期間中は等級の変更や保険料の変更*がない
- 全損の場合、リース解約に伴う規定損害金を保険金額でカバー

リース活用のメリットを多くのお客様が実感しています。



CUSTOMER'S VOICE
01.

お客様の声 01.

**手元資金を残して
新車を導入
できました。**

リースにすれば一度に大きな
お金が動かないので、手元
資金の確保や銀行借入枠
の温存ができました。いざと
いうとき、手元資金は大切
ですから。



CUSTOMER'S VOICE
02.

お客様の声 02.

**リースを活用
するなんてこれまで
考えなかった！**

1台あたりの収益の見える化
を実現する目的でリースの
提案を受けました。一番の
メリットは納得のリース料の
支払いで、トラックの稼働が
可能になったことです。



CUSTOMER'S VOICE
03.

お客様の声 03.

**最新車両によって
先進技術の恩恵を
受けています。**

リースでは新車を乗り継いで
いけるので、最新の先進技術
や環境性能のメリットが多く、
社内外でとても高い評価を
受けています。



CUSTOMER'S VOICE
04.

お客様の声 04.

**リースを利用すれば
突然の出費も
抑えられます。**

現金で購入していた頃、6～7
年を過ぎたあたりから想定外
の修理費がかかることがあり
ました。そんなリスクに悩むより
5年ごとに新車を乗り継ぐ方
が得策です。



CUSTOMER'S VOICE
05.

お客様の声 05.

**安全な新車に
ドライバーを
乗せられました。**

車両の定期的な入れ替えが
可能なので、最新の安全装備
を搭載した車両にドライバー
を乗せることができました。
荷主様も最先端の新車だと
喜んでくれてます。



CUSTOMER'S VOICE
06.

お客様の声 06.

**車両の稼働に
必要なコストを
平準化できました。**

メンテナンスサービス(FUSO
VALUE)や任意保険(ラフィット
プラス*)を組み込んだので、
車両関連コストが一定となり、
経営の効率化を図れました。

*リースカー車両費用保険特約付帯の自動車保険

*保険契約終了後の継続契約について保険期間(リース期間)や保険期間中の事故件数に応じてフリート契約者の割引・割増や
ノンフリート等級割増引、事故有係数適用期間、保険料が変動します。

リース・ファイナンス商品 ラインアップ

ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービスでは、お客様の効率的な
車両導入をサポートすべく、独自のリースプログラムを
多数ご用意しております。ふそう販売担当者と密接に連携し、
お客様のニーズにお応えするプランをご提案いたします。

ファイナンス商品	契約形態	特徴
初めての電気トラック導入を フルサポート FUSOグリーンリース	クローズエンドリース	<ul style="list-style-type: none">・電動トラック「eCanter」専用商品・フルカバーサービス・メンテナンスを標準付帯・充電設備もリースの対象 ▶詳細は11・12ページをご覧ください。
満了時には柔軟な選択を FUSOあんしんリース	購入選択権付き クローズエンドリース	<ul style="list-style-type: none">・満了時の車両買取保証が受けられる・クローズエンド方式でありながら、契約満了時は、 状況に合わせて下記より柔軟に選択 <div>1.返却して新車へお乗換え2.車両買取3.再リース</div> ▶詳細は13・14ページをご覧ください。
走った距離でリース料が決まる FUSOマイレージリース	クローズエンドリース	<ul style="list-style-type: none">・毎月の実走行距離に応じて、リース料が変動・繁忙期、閑散期、季節要因など、1年を通して 稼働が一定ではない車両の導入に有効 ▶詳細は15・16ページをご覧ください。
クローズエンドリース	クローズエンドリース	<ul style="list-style-type: none">・契約満了時の選択肢は下記より選択 <div>1.返却して新車へお乗換え2.再リース</div> <p>*クローズエンド方式は、満了返却時に差額精算のリスクがありません。</p>
オープンエンドリース	オープンエンドリース	<ul style="list-style-type: none">・契約満了時の選択肢は下記より選択 <div>1.返却して新車へお乗換え2.車両買取3.再リース</div> <p>*返却の場合は車両状態に応じて精算が発生します。</p>
オートローン	立替払契約	<ul style="list-style-type: none">・車両購入を希望されるお客様のニーズに合わせて、 効率的な車両代お支払いプランをご提供・お支払終了後は、車両の所有権はお客様に移転

独自商品

ファイナンスプランのご提案からご納車までのフロー

車両の仕様決定からファイナンスプランのご相談・ご契約まで、三菱ふそうの営業担当者がワンストップで対応いたします。

01. 車両の仕様決定（含む架装）

車種や仕様、オプション、導入台数など、車両へのご要望をお伺いします。

02. 最適なファイナンスソリューションをご提案

お客様の事業や今後のビジネスの展望にあわせて、最適なファイナンスプランをコンサルティングいたします。
メンテナンス内容や任意保険も、ご希望にあわせてご提案いたします。
資金計画から今後の車両入替プランまで、すべてワンストップでお任せください。

車両を使用するビジネス・業態について

リース保険へのご要望を確認

車両の利用・稼働状況について

車両導入のご資金計画について

ファイナンス商品へのご要望を確認

車両導入スケジュールについて

メンテナンスサービスへのご要望を確認

03. 月額リース料のご提示

04. 審査申込書のご提出

05. 最終内容の確認・リース契約書の締結

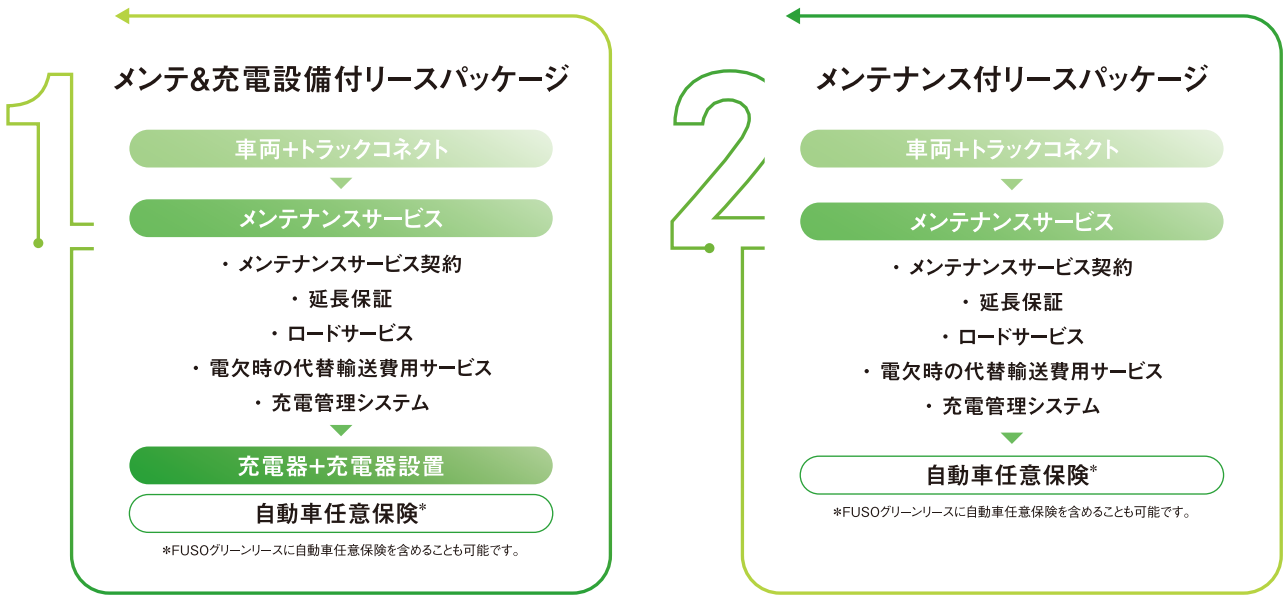
06. 車両登録・ご納車・リース契約開始

FUSO GREEN LEASE

FUSO グリーンリース

新型eCanterの導入を ワンストップでサポート

- ・三菱ふそう電気小型トラック「eCanter」専用リース商品。
- ・電気トラック・メンテナンス・充電設備・自動車任意保険などのお支払いを一本化。
- ・煩雑な補助金申請はリース会社が実施。
- ・自動車保険をFUSOグリーンリースに含めることも可能。



フルカバーサービスのご利用で、新型eCanterの運用をより安心に。

FUSOグリーンリースのご契約期間中は、保証延長が適用されます。

サービスメニュー SERVICE MENU	基本保証 BASIC WARRANTY	FUSOグリーンリース契約時 FUSO GREEN LEASE
✓  HVバッテリー	最長6年あるいは18万kmまで (Sサイズは15万kmまで)	
✓  パワートレイン	最長5年あるいは10万kmまで	リース契約期間・距離に応じて保証延長 最長8年*あるいは30万kmまで保証延長 (Sサイズは20万kmまで)
✓  一般修理	最長3年あるいは6万kmまで	
✓  点検・車検	—	リース契約期間中、三菱ふそう純正の 点検・予防整備・車検を実施
✓  充電器導入	—	充電器+充電器設置 (充電設備込みリースパッケージの場合)
✓  3年間 ロードサービス	—	3年間の 無料ロードサービス
✓  電欠保険	—	電欠・故障時に使用できる電欠保険 (年5万円まで補償、緑ナンバーのみ)
✓  eデジタルサービス	航続可能距離表示 バッテリー状態のモニタリング	充電管理システム(CMS) OCPP1.6または2.0対応の日東工業製普通充電器 またはニチコン製急速充電器に対応 管理者のPCに表示 タイマーで深夜電力を活用し充電

*自動車任意保険に変更組込みのリース契約は最長7年

*新車時リース契約年数:4〜8年(任意保険組込みの場合は最長7年) ※新車時リース契約年数は補助金の要件によって変動します。
*満了時のお客様による車両買取は不可、再リースは可。(但し、満了時に初度登録から8年を超える契約は不可)

FUSO SAFETY LEASE

FUSO あんしんリース

リース満了時の選択にもっと柔軟性を。

そんなご要望に応えるのが「FUSOあんしんリース」です。
将来のビジネスの状況に応じて、フレキシブルな選択肢をご用意しました。

- ・リース満了時には、車両を返却して新車へお乗り換えいただけます。
- ・リース契約を継続したい場合は、再リースで延長も可能です。
- ・車両買取が必要な場合は、あらかじめ設定した残存価格でお買い取りいただけます。



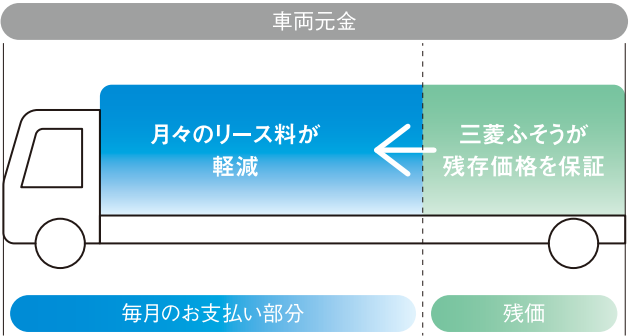
FUSOあんしんリースは購入選択権付きですので、通常のクローズエンドリースでは選択できない車両買取も選ぶことができます。

リース契約が満了したら、お客様のビジネス状況に合わせて3つから選択

01. 車両返却*・新車への乗り換え

02. 車両買取

03. 再リース



*車両返却の場合:車両の損傷や月間走行距離を超過した場合、追加精算が発生する場合があります。

さまざまなシーンで、“あんしん”をご提供します。

あんしん
01.



市場の変化への対応に、
あんしんを。

予測不能な環境の変化や市場の動向に合わせて、的確な経営判断が求められます。そんなときでも複数の選択肢によって柔軟な対応が可能です。

あんしん
02.



車両の保守管理に、
あんしんを。

車両の早期代替は、燃料コスト、整備費用などを軽減し、予期せぬ不具合による稼働リスクを抑制します。メンテナンスリースでのご契約を推奨いたします。

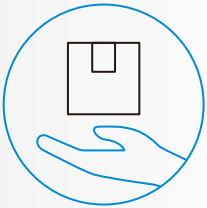
あんしん
03.



ドライバーにも、
あんしんを。

最新技術や安全性を備えた新型車両の計画的な導入は、ドライバーの満足度に直結。貴重な人材確保に貢献します。

あんしん
04.



荷主様にも、
あんしんを。

新型車両がもたらす環境性能や安全性の高さは、荷主様からの信頼にも直結。他社との差別化にも有効です。

FUSO MILEAGE LEASE

FUSO マイレージリース

実際に走った距離で料金が決定する、
次世代リースプログラム。

- ・最新のテレマティクスサービスで実走行距離を正確に計測。
- ・車両の稼働状況とリース料のお支払額が密接にリンク。
- ・走行距離が一定でない、季節性のあるビジネスニーズに応えるプログラムです。

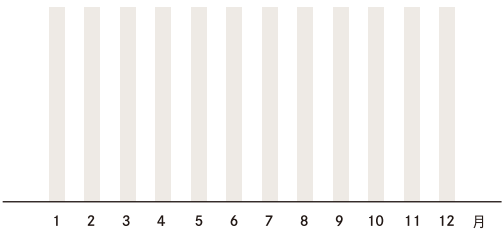


リース料は、毎月一定の「基本料金」+走った距離に応じた「変動リース料」

リース料お支払いイメージ

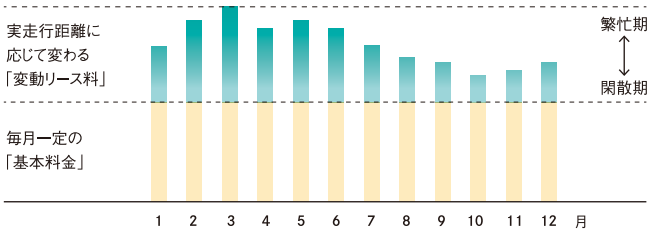
これまでは・・・（一般的なリース契約の場合）

稼働状況にかかわらず、リース料は毎月一定です。



これからは、FUSOマイレージリース

毎月の走行距離に応じてリース料も変動します。



リース料お支払いのしくみ

実走行距離に応じて変わる
「変動リース料」

+

毎月一定の「基本料金」

>

FUSOマイレージリース月額リース料

最新のテレマティクスサービス活用により、走行距離1km単位の リース料計算が実現。

毎月の実走行距離に応じて変わる「変動リース料」は、三菱ふそう独自のテレマティクスサービス「トラックコネクト (Truckconnect®)」により、計測される毎月の走行距離をもとに算出します。走行距離はお客様のPCやスマートフォンからもご確認いただけます。



*Truckconnect®は三菱ふそうトラック・バス株式会社の登録商標です。

変動リース料の計算例

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{変動リース料} \\ \hline 7\text{円} / 1\text{kmあたり} \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|} \hline \text{3月の月間走行距離} \\ \hline 1,965\text{km} \\ \hline \end{array} > \begin{array}{|c|} \hline \text{3月の変動リース料} \\ \hline 13,755\text{円} \text{ (税込15,130円)} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{毎月一定の「基本料金」} \\ \hline \end{array}$$

このようなお客様に「FUSOマイレージリース」をご提案します。

ケース
01.

配送ルート・距離が
一定でない車両がある



変動リース料は、走った距離で決定。稼働率が低い月は、リース料もお安く。走行距離の制限はありません。

ケース
02.

もう1台購入したいが
稼働率を考えると踏み切れない



予備車の導入も効率的にサポートします。

ケース
03.

低走行の車両があり、
リース料は割高だと感じている



低走行車両のリース料を見直してみませんか？
毎月の走行実績を用いたお支払いシミュレーションをご提示いたします。

ケース
04.

受注量が毎月大きく変動する
案件がある



走行距離・稼働日数が不確定な案件も、機動性のある車両導入で対応。ビジネスチャンスを見逃しません。

ケース
05.

建設業・農業のお客様



作業期間が一定期間のみ、あるいは冬期は稼働しない業種であれば、非稼働時の車両コスト削減が可能です。

ケース
06.

レンタカーを利用している、
自家用のお客様



使用中に発生するレンタカー費用と、FUSOマイレージリースご利用時のコストをぜひ比較してみてください。

〈留意事項〉

*本商品によるリース契約満了時には車両をご返却いただきます。満了時に再リースや車両を買取いただくことはできません。

*本商品は対象車種・仕様が限定されており、ご希望通りお取り扱いできない場合がございます。1.リース料には車両代、登録手数料、自動車諸税、自賠責保険料、リサイクル料が含まれています。2.車型、仕様、メンテナンスサービスの有無や月間走行距離等により月々のリース料は異なります。3.リース契約満了時の使用状態による車両価値の減少が認められた場合、一般財団法人日本自動車査定協会による査定を実施の上、算出された車両価値減価金額について、必要に応じてご負担いただきます。

GENUINE MAINTENANCE

FUSO VALUE

三菱ふそう純正メンテナンスで
より安心・快適なビジネスへ。

- ・ FUSO VALUE は三菱ふそうがお届けするメーカー純正メンテナンスプラン。
- ・ 最新設備を備えた三菱ふそうディーラーサービス工場で、三菱ふそう車を
知り尽くした整備のプロが対応、純正部品を使用して安心の予防整備を実施。
- ・ 常にベストコンディションを保ち車両の安定稼働を実現。

メンテナンスリース

三菱ふそう純正メンテナンスリース付きの契約です。
車両代にメンテナンス費用を含めることで、車両に関する
費用を定額化。お客様の経営の効率化に貢献します。



三菱ふそうの新車 純正メンテナンス 定額払い

メンテサポート

三菱ふそうサービス工場での純正メンテナンスを
定額で受けることができるメンテナンス商品です。



全車種対応 純正メンテナンス 定額払い



安心で経済的なメーカー保証「EXプラン」を自動適用。

車両代にメンテナンス費用を含めることで突発的な修理費用の支払いが回避され、毎月定額のリース料の支払いで予防整備が可能に。
さらにメーカー保証プラン「EXプラン」が自動適用されます。

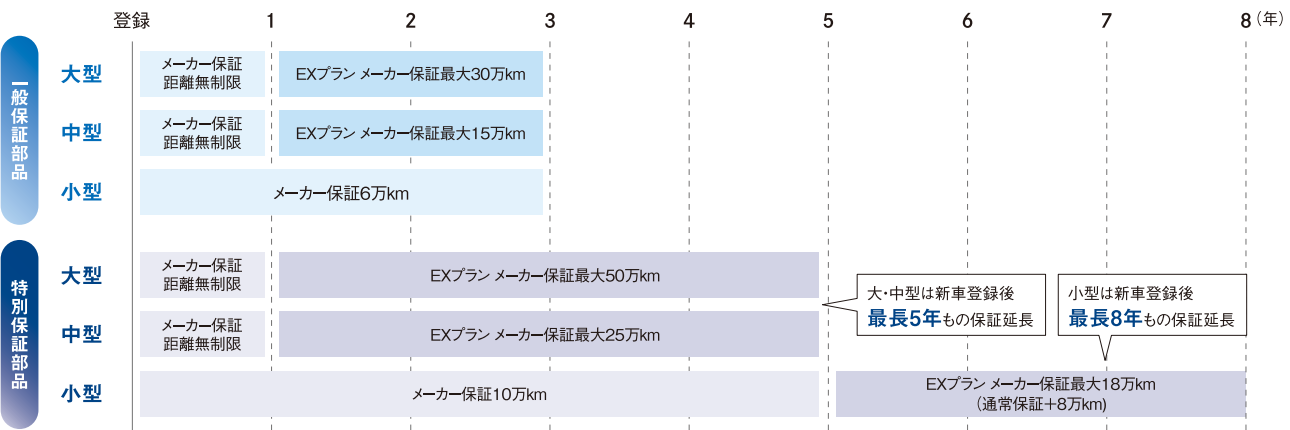
・対象のお客様

「EXプラン」は12ヵ月点検および初回の車検から連続して、
弊社販売店の直営サービス工場または弊社が認めたサービス工場で、
12ヵ月点検と車検を受けていただくことにより発効。

・適用条件

- ・ 三菱ふそうディーラーサービス工場での12ヵ月点検・車検入庫が必須
(車検入庫を条件に翌1年間の保証を延長)
- ・ 純正部品の使用
- ・ 離島や遠隔地で三菱ふそうディーラーサービス工場へ入庫が
困難な場合にはEXプラン認定工場での整備でも可(要申請)

・対象期間



*保証期間内であっても、規定の走行距離に達した時点で保証は終了します。

お客様のご要望に応じて選べる3つのメンテナンスプラン

● FUSO VALUE 契約内作業一覧 スーパーグレート（一例）

	ベーシック 車検・点検	ベーシック+ 車検・点検 + 油脂・エレメント交換	フルカバー 車検・点検 + 油脂・エレメント交換 + 定期交換部品・一般整備 <small>フルカバーはメンテナンスリースおよび 新車契約時のメンテサポートに適用</small>
3ヵ月点検	●	●	●
車検整備			
法定項目の点検・調整	●	●	●
メーカー指定項目の点検・調整	●	●	●
各部への給脂作業	●	●	●
総合検査料	●	●	●
車検代行料	●	●	●
交換部品管理手数料	●	●	●
エンジン・シャシ下回り洗浄	●	●	●
シャシ下回り黒色サービス塗装(簡易)	●	●	●
予防診断			
DPFの状態確認	●	●	●
故障診断ツールによる予防診断(状態チェック)	●	●	●
定期交換/油脂・液類			
エンジンオイル *FUSOハイグレードオイル使用		●	●
デフオイル		●	●
トランスミッションオイル		●	●
ハブグリス&シール交換		●	●
定期交換/フィルター			
エンジンオイルフィルター		●	●
エアクリーナーフィルター		●	●
燃料フィルター		●	●
インジェクションクリーナー *6R10、6R20エンジン車のみ		●	●
その他定期交換部品			●
一般整備			
クラッチオーバーホール			●
ブレーキライニング交換			●
ブレーキパッド交換			●
Vベルト交換			●
スターターオーバーホール			●
オルタネーターオーバーホール			●
バルブ類交換			●
その他正常使用中に発生した故障修理			●

*整備メニューは大型トラックの例です。車種により一部異なる場合があります。
また小型車向けのベーシック+の作業内容は上記と異なります。詳しくは三菱ふそう販売店までお問い合わせください。

AUTOMOBILE INSURANCE

ラフィットプラス

「リースご契約のお客様専用」

三菱ふそうオリジナル リース車両向けサポートパッケージ



車両リース



リースカー車両費用
保険特約付
自動車保険



無償サービス
ふそうアシスト

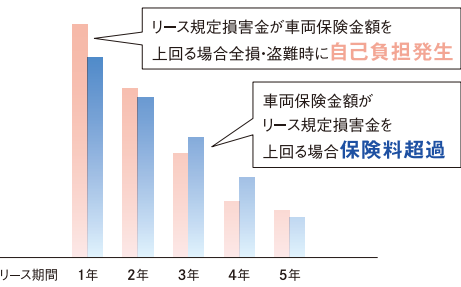
- ・リース料に保険料を含めることで、コストを一本化、平準化できます。
- ・保険期間中の更新手続きが不要です。
- ・万が一の事故の際も、リース契約期間中は等級の変更や保険料の変更*がありません。
- ・全損の場合、リース解約に伴う規定損害金が保険金額でカバーできます。



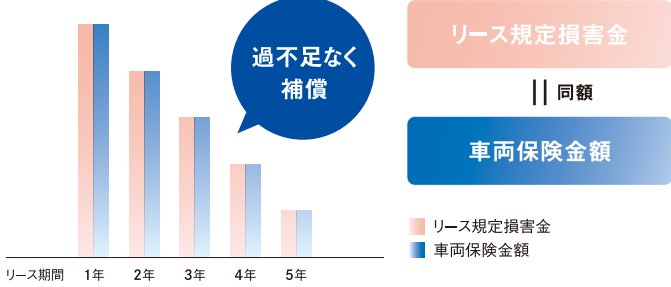
全損時「規定損害金」を補償

全損事故の場合でも規定損害金の心配は無用です (リースカー車両費用保険特約でカバー)

・一般の車両保険をご契約いただいた場合



・ラフィットプラスをご契約いただいた場合



*ご契約終了後の継続契約について、保険期間（リース期間）や保険期間中の事故件数に応じて、フリート契約者の割引・割増やノンフリート等級割増引、事故有係数適用期間、保険料が変動します。

三菱ふそう専用の無償サービス「ふそうアシスト*」を付帯

フロントガラス修理・交換サービス

飛来物・落下物などによるフロントガラスの単独損害時に



保険期間中年度ごとに1回

サービス補償限度額

¥50,000

ふそうへの
入庫が必要

お客様負担額
¥5,000

タイヤパンク修理・交換サービス

走行時やいたずら等によるタイヤの単独損害時に



保険期間中年度ごとに1回

サービス補償限度額

¥20,000

ふそうへの
入庫が必要

お客様負担額
¥2,000

ふそうアシストのメリット

Merit 1

三菱ふそうでしか
加入できない無償付帯
サービスです。

Merit 2

リース契約の場合、
期間中1年毎にそれぞれ
1回ずつ利用可能です。

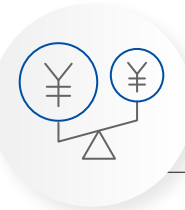
Merit 3

車両保険を使わずに
修理した場合、等級に
影響がありません。

*ご加入いただくには条件があります。

修理費用差額補償サービスで、万が一の際の補償がさらに充実

リース規定損害金の下がるリース末期に、規定損害金を超える事故が発生した場合の全損リスクを軽減



1事故の修理費用がリース規定損害金（車両保険金）を超える場合、各車種別設定金額までその差額*1を補償。

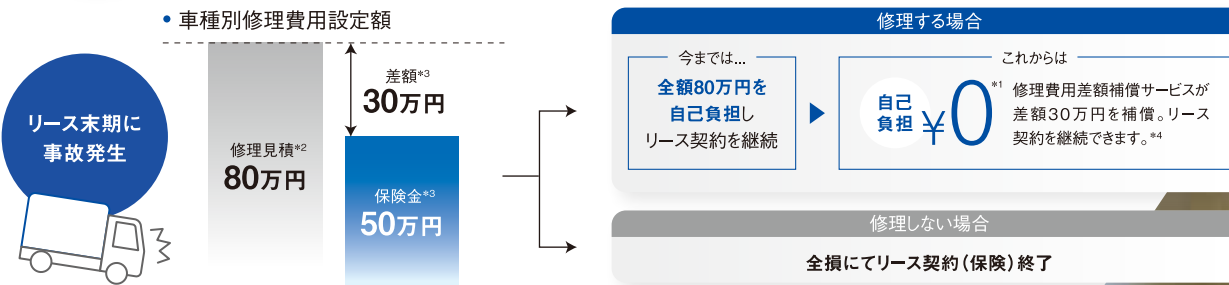
対象
車種

初度登録日より13カ月以内でダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービスの
リースを契約された車両

・スーパーグレート ・ファイター ・キャンター ・eキャンター ・ローザ

リース（保険）
期間中に
1回

ふそうへの
入庫が必要



車種別修理費用設定額	スーパーグレート/eキャンター	ファイター/ローザ	キャンター
	300万円	150万円	100万円

*1車種別修理費用設定額を超える修理費用はお客様負担となります。*2修理見積はあくまで1事故によるものとします。
*3事故時点のリース規定損害金50万円（規定損害金＝車両保険金額）*4このサービスを使用する場合、車両は保険会社による全損回収されません。

リース会社	ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス・アジア株式会社
引受保険会社	東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社
ふそうアシスト運営会社	三菱ふそうトラック・バス株式会社

*このご案内は概要を説明したものです。自動車保険の詳細内容につきましては、取扱代理店までお問い合わせください。
さらに自動車保険のご契約にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

About Us

私 たち に つ い て

ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス・アジア株式会社は、
三菱ふそう車を導入いただくお客様のための専門金融サービスプロバイダーです。

トラック・バスに特化したビジネス展開を通じてお客様の利便性を一段と高めると同時に、
デジタル化やSDGsの時代に即した革新的な金融商品・サービスのご提供に注力しております。

また、自動車業界のみならず全世界にとって最大の課題である「脱炭素社会の実現」に向けて、
お客様の新たなニーズに寄り添い、次世代に向けたモビリティサービスをご提案いたします。

ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービスがお客様のビジネス発展にとって
有益な存在であり続けるよう邁進してまいります。

History

こ れ ま で の 歩 み

私たちは世界最大の商用車メーカーであるダイムラー・トラック社のグループカンパニーです。

三菱ふそうトラック・バス株式会社との関係は長く、
2005年に「ふそうファイナンシャル」としてサービスの提供を開始し、
お客様との信頼関係を構築してまいりました。

2021年にメルセデスベンツ・ファイナンス株式会社から商用車部門を独立・新法人化し、
サービス名を「ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス」へ改めて現在に至ります。

Corporate Profile

会 社 概 要

[社 名] ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス・アジア株式会社

[代表取締役社長] ハンス・ゲオルク・フォン・グンベンペーアグ

[本 社 所 在 地] 〒106-6028 東京都港区六本木1丁目6番1号 泉ガーデンタワー28F

[設 立] 2021年6月21日

[事 業 内 容] 三菱ふそうトラック・バス株式会社の商用車向け金融サービス(オートリース、オートローン)・経営コンサルティング業務

日本国内においては、三菱ふそうネットワーク113支店・246拠点を通じて、弊社の商品・サービスを大切なお客様へお届けしております。

(2023年8月現在)